

MI_2130 : ホットエアーおよびスチームのガスプロワー（ガス弁を含む） - 取外しと取付け



対象機器を参照



60分



標準



2023/10/30

テーマ

ここでは、ガス排気（ガス弁を含む）の取り外しと取り付けについてご説明しています（ホットエアーとスチーム）。

対象となる製品 / アクセサリー

iCombi ProとiCombi Classic ガス

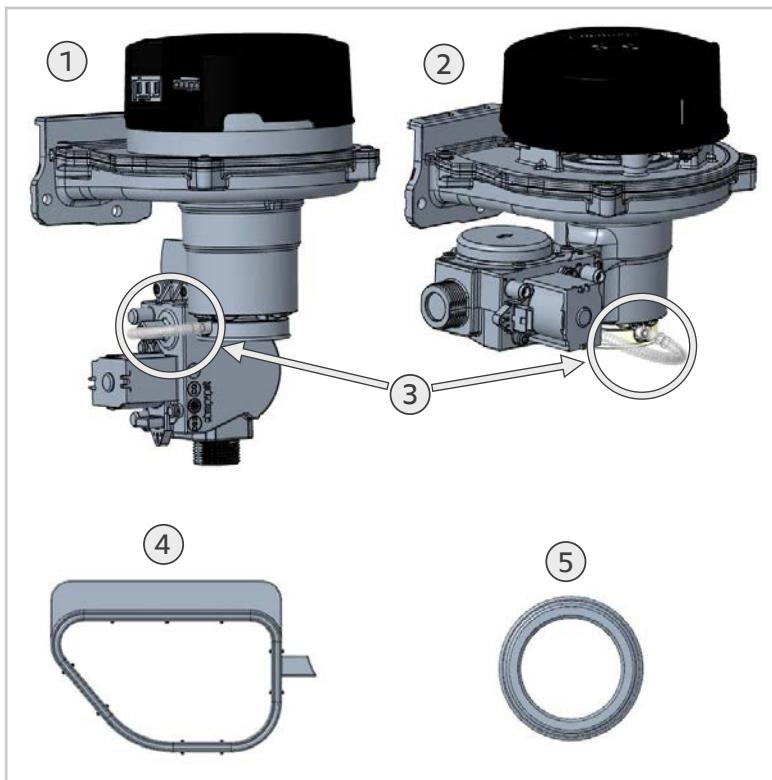
- 6-1/1
- 6-2/1
- 10-1/1
- 10-2/1
- 20-1/1
- 20-2/1

必要な工具

- 標準

必要となるコンポーネント

コンポーネント	品番 : iCombi 6-1/1	品番 : iCombi 6-2/1	品番 : iCombi 10-1/1	品番 : iCombi 10-2/1	品番 : iCombi 20-1/1	品番 : iCombi 20-2/1
ガス排気 / バルブキットスチーム - M9	70.01.427 P	70.01.427 P	70.01.427 P	70.01.200 P	70.01.200 P	70.01.200 P
ガス排気 / バルブキットホットエアー、下 - M8	70.01.426 P	70.01.198 P	70.01.426 P	70.01.198 P	70.01.426 P	70.01.198 P
ガス排気 / バルブキットホットエアー、上 - M10	無し	無し	無し	無し	70.01.426 P	70.01.198 P



1	ガス排気一式 NRV100 HL 061-101G/201G	70.01.426
	ガス排気一式 NRV100 HL 102/202G	70.01.198

2	ガス排気一式 NRV100 D 061-101G ガス排気一式 NRV100 D 102-202G	70.01.427 70.01.200
3	補償導管一式 061-202G 注記:差し込まれていることを確認してください。	70.01.268
4	ガスケット ガス排気 061-202	70.01.148
5	ガスケット リングシャフトホース ガス 061-202	70.01.622

一般情報

RATIONAL機器に取り付けられたガス部品には、部品製造者の文書が適用されます：

注記

使用前に、部品製造者の文書およびRATIONALの情報を必ずお読みください。

この資料はQR コードまたはリンクからアクセスできます。



図 8: QR-Code_jp

https://portal.rational-online.com/fs4p/media/service/3_dokumentationen/icombi_pro_icombi_classik/beipack/divers_1/Sicherheitshinweise-Gaskomponenten_jp.pdf

作業手順は、ガス排気 / ガス弁（ホットエアーおよびスチーム）ユニットに適用されます。

ターゲットグループ

- 本書は、トレーニングコースおよび安全に関する指導を受け、メーカーから認定と研修を受けた技術者を対象としています。
- 設置、検査、メンテナンスおよび修理作業は、訓練を受けた技術者だけが行うことができます。
- 点検、メンテナンス、修理は、メーカーから認定された技術者だけが行うことをお勧めします。
- お子様はユニットを使用、洗浄、メンテナンスすることはできません。ユニットは、遊ぶために使用しないでください。これは、監視のもとであっても許可されません。

- 身体的、視聴覚的、あるいは精神的な障害のある人、または経験あるいは知識が不十分な人は、ユニットを使用、洗浄、メンテナンスすることはできません。ただし、このグループの人々が、安全に関する責任者によって監督され、この装置の危険性を認識させられている場合は、この限りではありません。
- 事故の危険や物的損害を防止するため、メーカーは技術者が定期的にトレーニングや安全説明会に参加することを推奨しています。

安全上の指示

⚠ 危険

高圧電源に接続する場合

高電圧を扱う際には人命の危険が生じるおそれがあります。

- 電源との接続を切ってください。
- ユニットに通電されていないことを確認してください。

⚠ ご注意

本体の鋭いエッジ

作業の際に、ユニット内のボディーの鋭いエッジで切り傷を負うおそれがあります。

保護用手袋を用いてください。

注記

ガスコンポーネントの漏れ点検の際は、漏れ検知スプレーを使用しないでください。

漏れ検知スプレーは隣接するコンポーネントに損傷をきたすおそれがあります。

修正ログ

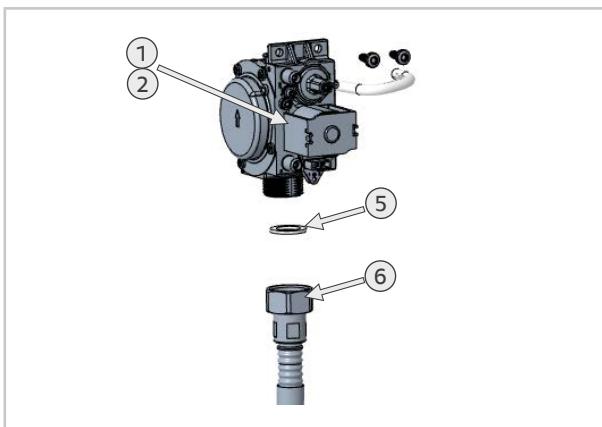
この説明書の前バージョンの変更事項:

- 「作業ステップ - 床置き型ユニットのガスホースの取り付け」の章に、「ガスコンポーネントの漏れ点検の際は、漏れ検知スプレーを使用しないでください。漏れ検知スプレーは隣接するコンポーネントに損傷をきたすおそれがあります」という注記が追加されました。

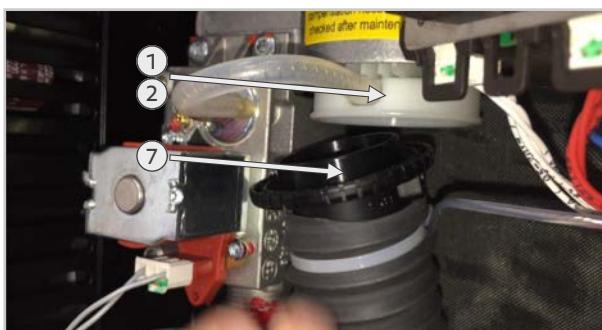
作業手順 - ガス弁を含むガス排気の取り外し（ホットエアーおよびスチーム）

- ✓ ユニットのスイッチが切られて、非通電状態になっている。
 - ✓ 電装部が開けられている。
1. ガス弁 / ガス排気 (1) または (2) のユニットからすべてのケーブルを取り外します。

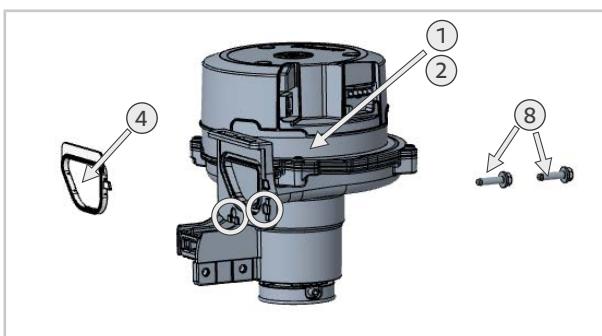
2. ガス弁 (1) または (2) から黄色いガスホース (6) とリングシャフトホースのガスケット (5) を取り外します。リングシャフトホースのガスケット (ガス) (5) は廃棄してください。



3. ガス排気 / ガス弁 (1) または (2) のユニットから空気ホース (7) を取り外します。



4. ネジ (8) を外します。
ガス排気 / ガス弁 (1) または (2) のユニットを取り外します。
ガス排気のガスケット (4) を取り外して廃棄します。



>> これで取り外しの完了です。

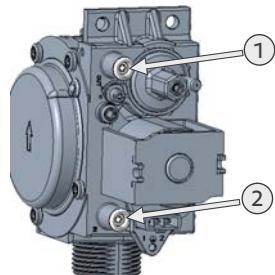
作業手順 - ガス弁を含むガス排気の取り付け（ホットエアーおよびスチーム）

1. 取り付けは逆の順序で行います。取り付けには、新品の部品を使用してください。

注記

印の付いている設定ネジ (1) と (2) は、1.2Nm (+/- 0.1Nm) のトルクでのみ締め付けることができます。

トルクが大きすぎると、弁が破損します。



2. 取り付け後、ガス漏れチェックを行ってください。
3. 取り付け後、漏れ試験と排ガス分析を行ってください。
注記：ガスコンポーネントの漏れ点検の際は、漏れ検知スプレーを使用しないでください。漏れ検知スプレーは隣接するコンポーネントに損傷をきたすおそれがあります。

>> これで取り付けの完了です。

